

平成 17 年 1 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社フォーバル
代表者名 代表取締役社長 大久保 秀夫
(JASDAQ ・ コード番号 8 2 7 5)
問合せ先
役職・氏名 取締役経営管理本部長 栗ヶ窪 洋一
電 話 0 3 - 3 4 9 8 - 1 5 4 1

子会社に係る特別利益・特別損失の発生及び業績予想修正について

標題につきまして下記の事項が発生いたしましたのでお知らせします。

1) 特別利益の発生

子会社フォーバルテレコム(東証マザーズ:9445)において代理店構築を含む販売体制構築を前提としたキャリアからの収入670百万円を特別利益として計上します。

2) 特別損失の発生

子会社フォーバルテレコムは株式会社トライ・エックス(広島社)及び株式会社トライ・エックス(東京社)の買収に伴う費用380百万円を特別損失として計上します。

3) 子会社の業績予想修正

本日、子会社フォーバルテレコムは平成17年3月期連結業績予想を添付のように修正発表いたしました。

これにより当社連結業績において売上高及び当期純利益の当社持分相当額について影響を受けますが、法人税等の発生等と合わせ、いずれも平成16年11月20日に発表しております業績予想の範囲内でありますので、当社連結業績予想の修正は行いません。

以 上

平成 17 年 1 月 12 日

各 位

会社名 : 株式会社フォーバルテレコム
代表社名 : 代表取締役社長 中島 將典
(コード番号 : 9 4 4 5 東証マザーズ)
問合せ先 : 取締役経営管理本部長 谷井 剛
電話番号 : 03-3233-1301

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 11 月 15 日において公表した平成 17 年 3 月期(平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(1) 当期の業績予想数値(連結)の修正 (平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	7,000	400	400
今回発表予想(B)	7,100	400	600
増減額(B-A)	100	-	200
増減率(%)	1.4	-	50.0
(ご参考)前期実績 (平成 16 年 3 月期)	6,114	205	205

(単位:百万円)

(2) 当期の業績予想数値(単体)の修正 (平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	6,600	400	400
今回発表予想(B)	6,600	600	1,150
増減額(B-A)	-	200	750
増減率(%)	-	50	187.5
(ご参考)前期実績 (平成 16 年 3 月期)	6,110	200	200

(単位:百万円)

(3) 業績予想修正の理由

【売上高】

単体業績に関しては、旧音声系サービス事業の売上高が当初の予想より減少する一方、当初の予想を上回るインセンティブ収入が発生するため売上高は前回発表予想 6,600 百万円に変更が無い見込みであります。

連結業績に関しては、当初の予想を上回るインセンティブ収入が発生するため売上高は 100 百万円増加する見込みであります。

【経常利益】

単体業績に関しては、当初の予想を上回るインセンティブ収入が発生するため経常利益は 200 百万円増加する見込みであります。

連結業績に関しては、上述の単体業績の増加見込みとは別に今回新たに子会社となった株式会社トライ・エックス(広島社)及び株式会社トライ・エックス(東京社)の連結調整勘定(のれん代)の償却のため、経常利益は前回発表予想 400 百万円に変更が無い見込みであります。

【当期純利益】

単体業績に関しては、代理店を含む販売体制構築を前提としたキャリアからの収入 670 百万円を特別利益に計上する一方、今回新たに子会社となった株式会社トライ・エックス(広島社)及び株式会社トライ・エックス(東京社)の買収に伴う費用等 120 百万円を特別損失に計上するため、当期純利益は 750 百万円増加する見込みであります。

連結業績に関しては、上述の単体業績とは別に株式会社トライ・エックス(広島社)及び株式会社トライ・エックス(東京社)の買収に伴う費用 260 百万円を特別損失に計上し、法人税等を 90 百万円計上するため、当期純利益は 200 百万円の増加となる見込みであります。

以上